

令和2年度公開講座のご案内



山形大学
Yamagata University

令和2年度山形大学公開講座実施一覧

講座名	開催期間	開催場所	受講対象者 定員	受講料	頁
憧憬の文学・文学の憧憬 → 中止	令和2年 6月の5日間 (火曜日開講) 18:30~20:10	人文社会科学部 講義室	一般市民 大学生・高校生 30人	一般市民 2,000円 大学生・高校生 無料	4
東京五輪後の日本社会を 展望する	令和2年 9月~10月の5日 間 (火曜日開講) 18:30~20:10	人文社会科学部 講義室	一般市民 大学生・高校生 30人	一般市民 2,000円 大学生・高校生 無料	2
ヒマラヤは美味しい! ーヒマラヤの自然を学び 食を体験するー → 延期	令和2年 5月30日(土) 6月6日(土) →11月開講予定	地域教育文化学部 2号館3F 自然科学多目的第2 実験室 1号館4F 調理実習室	一般市民 15~20人 →16名	1,000円	3
データサイエンス入門 ~統計リテラシーを高め よう&人工知能を体験し よう~	令和2年 8月22日(土) 13:00~16:10 8月28日(金) 18:30~20:00	地域教育文化学部 1号館情報処理実習 室	一般市民 大学生・高校生 25人	一般市民 1,000円 大学生・高校生 無料	4
「農学のタベ」~総合科 学である農学の魅力を紹 介します~	令和2年 9月~11月の木曜 日 18:00~19:30 上記期間内に4~6 回 程度実施予定	農学部講義室	一般市民 大学生・高校生 50人程度	無料	5
小説を書こう! → 延期	令和2年 6月~8月 →10月~開講予定 (状況によってはさ らに変更となる場合 があります。) 18:00~19:30 毎週水曜、全10回	基盤教育1号館	一般市民 大学生・高校生 30人	一般市民 6,000円 大学生・高校生 2,000円	6
結髪土偶立ち上がる!	令和2年 10月10日(土) 10月17日(土) 10月31日(土)	小白川キャンパス内	一般市民 学生 30人	1回につき 500円	7

講座名	開催期間	開催場所	受講対象者 定員	受講料	頁
親子わくわくワークショップ	令和2年 7月11日(土)	附属小学校	園児・児童・生徒とその保護者 親子30組60人	1組500円	8
すこやか広場 「お友達、こんにちは」 ～幼稚園で遊ぼう～	令和2年 7月1日(水) 14:30～15:45	附属幼稚園 園内及び園庭	2～3歳児 親子50組	材料費・保険代 200円	9
すこやか広場 「親子でぺたぺた、まぜ まぜしよう」～造形遊び を楽しもう～	令和2年 9月4日(金) 14:30～15:45	附属幼稚園 園内及び園庭	2～3歳児 親子50組	材料費・保険代 200円	9
すこやか広場 「お兄さんお姉さんとい っしょに遊ぼう」～附幼 のお友達との交流～	令和3年 1月20日(水) 10:00～11:15	附属幼稚園 園内及び園庭	2～3歳児 親子20組	材料費・保険代 200円	9

講座名	憧憬の文学・文学の憧憬 → 中止
開催期間	令和2年6月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)
開催場所	人文社会科学部講義室
講座概要	<p>いまここにはないもの、いないひと。近代市民社会が成立しつつある19世紀初頭ヨーロッパにはじまるロマン主義は、現実を超えたなにか、理性の先のなにかといったさまざまな対象を描いた。そして、このロマン主義文学に限らず、なにものかへの「憧れ」は、ジャンルを問わずつねに文学的衝動の根幹をなし、刹那的な文学思潮としていつかはしまりいずれ消えるのではなく、古代から現代にいたるまで生き続けているともいえるだろう。</p> <p>文学は憧れを描き、同時に憧れは文学を求める。</p> <p>アジアで、ヨーロッパで、アメリカで、人間はなにへのどのような憧憬を描き、いかなる文学として昇華してきたのか。そして憧憬を描いた作品はさらにどこへ飛翔してゆき、読者はどう受け止めてゆくのか。五回の講座のなかで、小説から戯曲までさまざまな側面から考えていきたい。</p>
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生 (30人)
受講料	一般市民 2,000円、大学生・高校生 無料
お問い合わせ先	小白川キャンパス事務部総務課総務担当(人文社会科学部) (TEL 023-628-4205)

回	日程	時間	内容
1	6月2日(火)	18:30 ~ 20:10	遙かな国・遠い国 ユートピア考
2	6月9日(火)		憧れの時間軸 — ケイト・ショパンとトニ・モリスン
3	6月16日(火)		黒いボールと青い花 — <憧憬>にまつわる自然とテクノロジーの対立—
4	6月23日(火)		『日本浪漫派』と山形
5	6月30日(火)		文学について語る文学 — トーマス・マン『ヴェニスに死す』における美への憧れを出発点に

講座名	東京五輪後の日本社会を展望する
開催期間	令和2年9月～10月の5日間（火曜日開講）
開催場所	人文社会科学部講義室
講座概要	<p>56年ぶりの東京五輪の開催が決定したのは2013年のことであった。開催決定からの7年間は「2020年」を当面の目標として日本が動いていると感じた人も少なくないと思われる。その五輪もこの9月のパラリンピック閉会によって幕を閉じる。</p> <p>前回の五輪開催に際しては、第2次大戦からの復興と国際社会への参加を旗印に、首都高速道路や新幹線がつくられ、都市のインフラが整備された。社会基盤の大々的な変革はその後の日本の経済成長に大きな役割を果たしたと評価されている。</p> <p>こうした過去の経験から、今回の五輪開催を契機として新たな社会モデルが提出され、東京ひいては日本がより成熟した都市や国家に生まれ変わるといった明るい展望が期待された。しかし、社会のあり方を変革するようなアイデアが生み出されたようには見受けられないまま、東京五輪は閉幕を迎えそうである。</p> <p>東京五輪という目標が失われようとしている現在、日本社会がどこに向かうのか先行きを展望することが難しいことに改めて気づかされる。本講座では働き方、景気、地方、財政、暮らしの安全といった市民にとって身近なキーワードを導きの糸として日本社会のあり方について考えていく。</p>
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生（30人）
受講料	一般市民2,000円、大学生・高校生 無料
お問い合わせ先	小白川キャンパス事務部総務課総務担当（人文社会科学部） (TEL 023-628-4205)

	日 程	時 間	内 容
1	9月15日（火）	18:30 ～ 20:10	働き方はどうなるの？
2	9月29日（火）		景気はどうなるの？
3	10月6日（火）		地方はどうなるの？
4	10月13日（火）		財政はどうなるの？
5	10月20日（火）		暮らしの安全はどうなるの？

講座名	ヒマラヤは美味しい！ -ヒマラヤの自然を学び食を体験する-
開催期間	令和2年5月30日(土)、6月6日(土) → 延期 (11月開講予定)
開催場所	地域教育文化学部2号館 3F 自然科学多目的第2実験室 地域教育文化学部1号館 4F 調理実習室
講座概要	ヒマラヤ地域の自然環境、すなわち地理的位置、地形的特徴、気候、植生および栽培植物について学んだ上で、現地の人々の日常的な食事(ダル・バート)を実際を作って食べてみる。 食べ物に関心があり、何でも食べられる方にお勧めです。
受講対象者(定員)	一般 (15~20人) → 16名
受講料	1,000円(資料代, 食材代, 実習保険代を含む)
お問い合わせ先	小白川キャンパス事務部総務課総務担当(地域教育文化学部) (TEL 023-628-4304)

回	日 程	時 間	内 容
1	5月30日(土)	13:00 } 16:10	1時間目 ヒマラヤの自然環境・地理的位置と地形的特徴を知る。 2時間目 ヒマラヤの気候・植生と栽培植物を知る。
2	6月6日(土)	10:00 } 13:30	ダル・バートを作って試食しながらヒマラヤについて考える。

講座名	データサイエンス入門 ～統計リテラシーを高めよう&人工知能を体験しよう～
開催期間	令和2年8月22日（土）、28日（金）（どちらか一日だけの受講も可能です。）
開催場所	地域教育文化学部 1号館情報処理実習室
講座概要	<p>本講座では、2日間で合計90分×3コマのデータサイエンスに関する講習を行います。</p> <p>昨年、世間を騒がせた統計不正問題。本来は「全数調査」すべきところを「標本調査」で済ませていたことに端を発しています。このようなニュースを耳にすると、「標本調査」に悪いイメージを持ってしまいかも知れません。しかし、「標本調査」は中学・高校でも学ぶ由緒正しき方法論で、現代の統計学の基礎になっています。本講座では、「標本調査とその周辺」について入門的な解説をします。また、サンプルデータを使って実際にコンピュータ上で統計分析を実行し、標本調査の結果がどれくらい信用できる（あるいは、できない）ものなのかを体験します。本講座を通じて、今よりも統計リテラシーを高めることが目標です。なお、難易度は高校数学B～大学教養程度（数式は極力使わない）を想定しています。</p> <p>講座の後半では最近話題の人工知能を取り上げます。人工知能を実現する仕組みとして今最も利用されているのが機械学習です。本講座では、機械学習の仕組みについて簡単に触れた後、実際に人工知能に学習させる実習を行います。最初は簡単な例として、コンピュータに「『2と言えば4』、『5と言えば10』、『7と言えば14』、…」と例を教えた後で、「では、3と言えば？」と聞くと「6」と答える人工知能を作成します。最終的には、漫画のセリフや登場人物の名前を自動で生成するような人工知能を目指します。</p>
受講対象者 （定員）	一般市民・大学生・高校生（25人）
受講料	一般市民 1,000円、大学生・高校生 無料
お問い合わせ先	小白川キャンパス事務部総務課総務担当（地域教育文化学部） （TEL 023-628-4304）

回	日 程	時 間	内 容
1	8月22日（土）	13:00 } 16:10	統計リテラシー 2コマ
2	8月28日（金）	18:30 } 20:00	人工知能 1コマ

講座名	「農学のタベ」～総合科学である農学の魅力を紹介します～
開催期間	令和2年9月～11月の木曜日 (上記期間内に4～6回程度実施予定)
開催場所	山形大学農学部講義室(鶴岡キャンパス)
講座概要	<p>農学とは、衣食住との関わりをベースとし、人類の生存、生活に貢献することを目標とした総合科学です。本講座では、様々な分野からのアプローチで農学を紹介し、「農学」が総合科学であることを感じていただくと共に、その最新の研究について、わかりやすく解説します。</p> <p>農学が、今世紀における人類的課題と言われる人口・食料・環境・エネルギー問題にどのように挑み、どのように貢献しているのかをご紹介します。</p> <p>〈講義の様子〉</p> 
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生 (50人程度)
受講料	無料
お問い合わせ先	鶴岡キャンパス事務部総務課企画広報室 (TEL 0235-28-2911)

回	日 程	時 間	内 容
1	9月 日(木)	18:00 } 19:30	未定(後日公表)
2			
3			
4			
5			
6	11月 日(木)		

講座名	小説を書こう！
開催期間	令和2年6月3日（水）～8月5日（水） → 延期（10月～開講予定。状況によってはさらに変更となる場合があります。） 毎週水曜日、全10回
開催場所	小白川キャンパス 基盤教育1号館
講座概要	<p>平成26年度以降毎年度継続的に実施しているもので、直木賞作家の高橋義夫氏を講師に招き、エンrollment・マネジメント部 山本陽史教授とともに、小説の書き方を指導する講座。</p> <p>対象者は、趣味として小説を書きたい方からプロの小説家を目指す方まで、年齢・性別・職業等を問わず受講可とする。</p> <p>受講者は聴講のみの参加も可能であるが、原則として未発表の作品を開講期間中に提出することとし、これらの作品について、受講者による合評と講師からのアドバイスをを行う。</p>
受講対象者（定員）	一般市民・大学生・高校生（30人）
受講料	一般市民 6,000 円、大学生・高校生 2,000 円
お問い合わせ先	エンrollment・マネジメント部 EM・広報課 (TEL 023-628-4063)

回	日 程	時 間	内 容
1	10月	18:00 ～ 19:30	概要説明・過去の作品紹介
2			小説を書くためのアドバイス・過去の作品紹介
3			小説の合評とアドバイス
4			小説の合評とアドバイス
5			小説の合評とアドバイス
6			小説の合評とアドバイス
7			小説の合評とアドバイス
8			小説の合評とアドバイス
9			小説の合評とアドバイス
10			小説の合評とアドバイス

講座名	結髪土偶立ち上がる！
開催期間	令和2年10月の土曜日（全3回）
開催場所	附属博物館（小白川キャンパス内）
講座概要	<p>附属博物館の代表的な収蔵資料である結髪土偶は、大正時代末頃寒河江市の石田遺跡より出土したが、長らく脚部の存在は不明のままであった。しかし2018年度、郡山女子大学短期大学部會田容弘教授の指摘により寒河江市所蔵の土偶脚部が結髪土偶の一部であることが判った。その後、寒河江市より左脚を寄贈いただき、クラウドファンディングにより資金を募り、上半身と左脚の接合作業をおこなった。</p> <p>この作業に関連して、本学卒業生で脚部の発見に関係した研究者をお招きして、考古学的な知見から、結髪土偶の特徴や地域性などについて講演をおこなう。</p>
受講対象者 （定員）	一般市民・学生（30人）
受講料	1回につき500円
お問い合わせ先	附属博物館（山形大学小白川キャンパス内） （TEL 023-628-4930）

回	日 程	時 間	内 容
1	10月10日（土）		未定
2	10月17日（土）		
3	10月31日（土）		

講座名	親子わくわくワークショップ
開催期間	令和2年7月11日(土)
開催場所	附属小学校
講座概要	<p>「親子で築こう豊かな心・広がる心」～子どもの成長とともに～のテーマのもと、附属小学校の教員が、専門性や個性を發揮しながら、体験の楽しさを味わえるワークショップを開催します。</p> <p><昨年の親子わくわくワークショップ 「親子で作ろう！手作りはがき」の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
受講対象者 (定員)	園児・児童・生徒とその保護者 (親子30組60人)
受講料	1組500円
お問い合わせ先	山形大学附属小学校 (TEL 023-641-4444)

回	日程	時間	内容
1	7月11日(土)	2時間	未定

講座名	すこやか広場
開催期間	令和2年7月1日（水）、9月4日（金）、令和3年1月20日（水）
開催場所	附属幼稚園（園内及び園庭）
講座概要	<p>幼児期は人格形成においてとても大切な時期です。豊かな遊びを体験し、周囲の温かい愛情と支援を受けて健やかに成長していきます。</p> <p>本講座は、3回シリーズで開催します。子どもへの関わり方のお話や親子で実際に遊びながら親子のきずなを深め、幼児期の子育てについて楽しく学んでいきます。</p>
受講対象者（定員）	第1回2～3歳児（親子50組）、第2回2～3歳児（親子50組） 第3回2～3歳児（親子20組）
受講料	各回200円
お問い合わせ先	山形大学附属幼稚園 (TEL 023-641-4446)

回	日 程	時 間	内 容
1	7月1日（水）	14:30 ～ 15:45	「お友達、こんにちは」～幼稚園で遊ぼう～
2	9月4日（金）	14:30 ～ 15:45	「親子でぺたぺた、まぜまぜしよう」～造形遊びを楽しもう～
3	1月20日（水）	10:00 ～ 11:15	「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう」～附幼のお友達との交流～